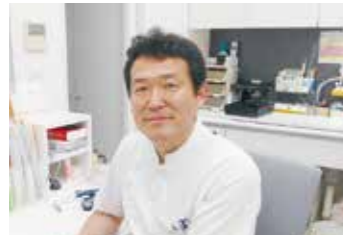


連携医院のご紹介

今回は、「赤ちゃんからお年寄りまで家族の誰もが気軽に相談できるクリニック」を目指して日々取り組んでおられます。藤元内科ファミリークリニック、藤元貴啓先生です。



藤元 貴啓 院長

藤元内科ファミリークリニック

〒734-0025
広島市南区東本浦町22-29
電話/082-890-1200
FAX/082-890-1500
院長/藤元 貴啓
診療科目/内科・小児科・リウマチ科・呼吸器科



○いつ開業されましたか。

平成19年11月です。開業前は、広島大学で長く血液内科の診療と研究に携わり、2年ほど広島西医療センターでも勤務していました。

○クリニック名の「ファミリー」について教えてください。

クリニックの周辺には小さなお子さんからお年寄りまで、幅広い年代の方が住んでおられます。専門領域や疾患・症状に関わらず、地域のすべての方々に貢献することが当院の理念であり、その思いを「ファミリー」という言葉に込めております。

○毎日の診療で大切にされていることは何ですか。

患者さんにとって最適な医療を提供するために、患者さんや家族の話をしっかりと聞き、納得できるまで説明することを大切にしております。そのために私たちは「対話」というキーワードを全員で心がけております。

○開業医のやりがいは何ですか。

患者さんから「家族が別々の病院に行かなくてもこちらで全員診てもらえるので助かります。」と言われると嬉しいですね。それが、私たちの目指す理想であり、家族皆さんの顔を見て実感できた時にやりがいを感じます。



藤元内科ファミリークリニック外観

【取材後記】

藤元先生をはじめ、スタッフ皆さんの笑顔がとても心地よく、患者さんが気軽に相談しやすい雰囲気を実感しました。また、待合室も前面がガラス張りですっきりと、キッズコーナーを設けるなど、待ち時間への気配りが感じられました。

もみじ



県立広島病院

〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号

※県立広島病院の様々な情報をホームページに掲載しています。

県立広島病院で検索 (URL: <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>)

理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします

Contents

- 県立広島病院に“マイスター”誕生!! (看護部)
- みどり学級の紹介(翠町小学校・翠町中学校)
- 外科医の独り言(悪行三昧)
- 連携医院のご紹介(藤元内科ファミリークリニック)

県立広島病院に マイスター誕生!!

このワッペンが目印です



当院における『マイスター』は、永年勤続した職員の手本となるベテラン看護師の総称で、現在9名が勤務しています。

マイスターは主に、多くの患者さんが来院される外来で勤務しています。

当院は『県民の皆様に愛され信頼される病院』をめざし、努力していますが、「どの診療科を受診すればいいの?」「どの病棟にお見舞いに行けばいいの?」「売店はどこだろう?」「一体誰に聞いたらいいの?」など、患者さんやご家族の方がお困りの際には『総合案内』だけでなく、ワッペンをつけた看護師「マイスター」にも、お気軽にお声をかけてお尋ねください。

県立広島病院からのお知らせ

第10回 地域健康フォーラム

健康寿命

血管を健康に保ちいつまでも若々しい身体づくりを

10月3日土

県立広島病院 中央棟2階 講堂
13:30~15:30 定員120名(申込不要)

- 会場では無料で健康相談、血圧測定、血液中の酸素飽和測定を実施します。
- 当日の駐車は無料となります。

主催/県立広島病院 広島市南区医師会 広島市南区地域保健対策協議会 後援/広島市南区保健センター
お問い合わせ 県立広島病院 地域連携センター ☎ 082-256-3562

第7回がん診療連携拠点病院共催市民講演会

知ろう・学ぼう

放射線治療

とき 10月24日土
13:00~15:15(受付開始12:30)

ところ 広島県民文化センター
広島市中区大手町 1-5-3

講師 広島市立広島市民病院 放射線治療科 主任部長 松浦寛司先生ほか

申込方法 ①お名前 ②住所 ③連絡先を明記のうえ
10月16日(金)までに、ハガキ、FAX、WEB 又は Eメールにて下記宛てにお申込み下さい。
参加証をお送りします。※当日は参加証が必要となります。
ハガキ:〒730-8518 広島市中区基町 7-33
広島市立広島市民病院 がん相談支援センター
WEB: <http://gan-hiroshima.wfamp.com/>
メール: gan-hiroshima@wfamp.com
FAX: 082-297-5023

入場無料

緩和ケア 看護師研修

開催日 第1回 10月6日(火)・7日(水)の2日間
第2回 10月27日(火)・28日(水)の2日間
時間 9:00~16:30
場所 新東棟2階 総合研修室
申込 第1回 9月1日(火)~9月15日(火) 必着
第2回 9月14日(月)~10月6日(火) 必着
参加費 5,000円(資料代)
対象 次の①②③のいずれかと④の要件をすべて満たす者
①平成16年度から平成18年度の緩和ケアナース育成研修(入門コース)の修了者
②平成19年度から平成24年度の緩和ケア看護師研修(初級コース)の修了者
③平成25、26、27年度緩和ケア看護師研修(基礎コース)の修了者
④全課程(2日間)をすべて出席できる者

緩和ケア 薬剤師研修

開催日 10月18日(日)・25日(日)の2日間
時間 9:00~16:30
場所 新東棟2階 総合研修室
申込 9月7日(月)~9月25日(金) 必着
参加費 5,000円(資料代)
対象 次の要件をすべて満たす者
①県内の病院、施設、又は保険薬局に勤務するがん診療に携わる薬剤師
②緩和ケアに携わっている者、又は近い将来在宅緩和ケアに携わりたいと希望している薬剤師
③全課程(2日間)をすべて出席できる者

在宅緩和ケア講演会

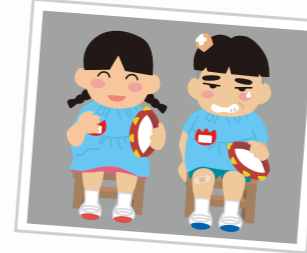
日時 9月26日土
14:00~16:00
場所 広島国際会議場 ヒマワリ
(広島市中区中島町1-5)
テーマ 『看取られてなくなる人々と、天災・人災による突然死を迎えた人々のご遺族への寄り添いとは、~戦後70年と広島市土砂災害に心を寄せて~』
上智大学グリーフケア研究所 特任所長
講師 高木慶子 先生
座長 広島県緩和ケアセンター長 本家好文
主催・お問い合わせ 広島県緩和ケア支援センター 緩和ケア支援室
TEL082-252-6262(直通)
※事前申込不要

問合せ先 広島県緩和ケア支援センター 緩和ケア支援室
※詳細は『広島がんネット』ホームページでご確認下さい。
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>

一 悪行三昧 一

実家のすぐ近所にお寺があります。以前は本堂の横に保育園が併設されており、私もそこに3年間通った卒園生です。今、私の頭の中に残っている一番古い記憶は、3歳か4歳の頃にこの保育園で起こった出来事です。

学芸会の時、タンバリンを持った私は舞台の一番端の椅子に座って幕が開くのを待っていました。当時は園児が多く、演奏する園児が座る椅子も舞台端ギリギリまで並べられていました。幕が開く直前、なぜか舞台から転げ落ちて頭を強打したようです。慌てた先生は私を抱き上げて元の位置に座らせて幕が開き開演となりました。その時の写真が実家に残っています。他の園児がニコニコ笑って写っている中で、唯一痛みのために顔をゆがめた私が舞台の端に写っていました。後で母親に聞いたら演奏中タンバリンを叩くことはなかったそうです。これが私の記憶の中で最古の苦痛の記憶です。



保育園の運動場の端に木製の高い支柱が立っていました。それは国旗を掲げる支柱なので、当然そこに昇ることは禁じられていました。

鬼ごっこをしていた時、どうしても捕まりたくなかった私は規則を破ってその支柱に登りました。すると支柱は徐々に傾き、他の園児が遊んでいる運動場に倒れてしまいました。当然私も投げ出されてまた頭を打ったようです。支柱を縛っていた縄が腐っていたのに違いありません。そんなことは関係なく、当然のことながら園長先生（お寺の住職さん）にこっぴどく怒られました。母親も呼び出されて怒られたようです。これが私の記憶の中で最古の怒られた記憶です。



それから小学校3、4年生まではそのお寺を縄張りにして毎日のようにかくれんぼ、缶蹴りに興じていました。お寺の本堂に土足で上がる、供え物を盗んで食べる、本堂の屋根に上って瓦を壊す、鐘を勝手に鳴らすなど本当に罰当たりな悪行三昧でした。当時はなぜか狭いところに隠れるのが得意だったようです。

本堂の横に小さなポンプ小屋がありました。そこは子供一人がやっと入れる位の空間しかなく、本堂の床下と並んでかくれんぼの時のとおきのお隠れ家でした。ある時そこに隠れ潜んでいたら不覚にも眠ってしまい、そんなことを知らない住職さんがそのポンプ小屋の鍵をかけてしまいました。

一緒にかくれんぼをしていた友達は、私が出てこないで家に帰ったのだと思い解散したようです。目が覚めた私が泣けど叫んでも外からの反応がなく閉じ込められてしまいました。そして夜になり家に帰ってこないで心配した母親が探しに来てやっと解放されました。これが私の記憶の中で最古の恐怖の記憶です。

それから50年経ったつい最近、当時の住職さんの息子さんで現在の住職さんと奥さんが私のところに診察に来られました。私の外科の大先輩で市内に開業されている先生が、戦時中にそのお寺に疎開されていたことがご縁で現在も住職さんと親交があるとのことで私のところに紹介して頂いたようです。

現在の住職さんも当時の私の悪行を良く知っておられました。私はあらためて過去の悪行三昧について謝罪し無事診察を終えましたが、その恥ずかしさの余りあらためてポンプ小屋に隠れたいような気分になりました。しかし、そのポンプ小屋はすでになく、あったとしても体がでかすぎて入れません。



副院長(消化器・乳癌・移植外科主任部長)
板本 敏行(いたもととしゆき)

院内学級について



みどり学級



小学校の教室

当院には、広島市立翠町小学校と広島市立翠町中学校の院内学級（みどり学級）があります。みどり学級は、けがや病気で入院している小学生や中学生のために設置された学級です。毎日、翠町小学校と翠町中学校から、担当教師が通い、一人一人の体調に配慮しながら、教室やベッドサイドで学習指導を行っています。入院中も学校の勉強が遅れないように、また、小学生、中学生としての時間を大切に過ごすために、子どもたちは、毎日学習に励んでいます。

点滴治療を受けながら学習をする子どもたちもいますが、みんな、今できることを見つけて前向きに学習に取り組んでいます。

みどり学級では、学習や精神面での支援だけでなく、体験学習など、様々な活動を実践しています。病院内の施設（薬剤科や栄養管理科、リハビリ科など）を見学する体験学習は、子どもたちには、大変関心の高い活動となっています。

本物が食べられる日が待ち遠しいな...



フェルトで作ったケーキ

教育指導目標

- ・治療中、中断された学習を補い、基礎学習の定着を図ります。
- ・自分の課題に意欲的に取り組み、自己実現力や主体的な学習態度を育てます。
- ・病院内という限られた環境の中ですが、活動内容を工夫し、豊富な学習活動を設定します。

生徒指導目標

- ・規則正しい生活習慣を身につけます。
- ・すすんであいさつしたり、感謝の気持ちを伝えたりすることができるようにします。
- ・集団生活のきまりを守り、相手の立場になって物事を考え、行動することができるようにします。
- ・児童・生徒の情緒の安定を図ります。

特色ある教育活動

みどり学級では元の学校の担任の先生や、病院のスタッフ、保護者との連携をとりながら、一人一人の症状やこころの状態に配慮しながら学習をすすめています。その他、児童の体調を主治医の判断のもと、病院スタッフと調整し、平和学習、ゲストティーチャーとの学習等を行っています。

みどり学級へ入学するには...

当院に入院した小学生・中学生で、主治医から学習許可が出た場合に入学できます。必ず通学している学校へご相談の上、転入手続きをして下さい。みどり学級へのお問合せは翠町小学校・中学校で受け付けています。詳しくは翠町小学校ホームページを参照して下さい。

翠町小学校 ☎082-253-0970 翠町中学校 ☎082-251-7448
翠町小学校ホームページ <http://midori-es.sakura.ne.jp/hp/>

五角形と六角形をいくつ繋げたらサッカーボールが出来るかな?



薬剤科で体験学習



メモを取る学習(栄養管理科にて)



書写の時間



算数と家庭科

患者さんへ 紹介状 持参のお願い

初診時に他医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか2,690円のお支払いが必要となります。初診の際には、紹介状をお持ちください。

※当院では、予約診察を優先して診察しています。予約診療以外で受診されると待ち時間が長くなる場合がありますので、ご了承ください。



医療機関の方へ 紹介予約のお願い

患者さん紹介時に地域連携センターを通じての診察予約をお願いします。選定療養費の負担もなく、待ち時間も短く、患者さんへのご負担が少なく済みます。

ご協力をお願いいたします。

